

第1回 中央区自治協議会 会議概要

開催日時	令和6年4月26日(金) 午後2時30分から午後4時30分まで
会場	中央区役所 5階 対策室

出席者	<p>委員</p> <p>渡辺(雅)委員、玉木委員、豊島委員、米倉委員、高田委員、上之山委員、唐沢委員、伊藤委員、野澤委員、樋口委員、山岸委員、長谷川委員、井上委員、吉岡委員、小林(栄)委員、小林(寿)委員、田中委員、渡部委員、佐藤委員、八木委員、高橋委員、土田委員、小奈委員、森本委員、松川委員、桐生委員、若木委員、北川委員</p> <p>出席 28名 欠席 4名 (鈴木委員、渡邊(俊)委員、寺井委員、高見委員)</p>
	<p>事務局・説明者</p> <p>[新潟市] 市長 [新潟市教育委員会] 教育支援センター所長、中央図書館長補佐、中央公民館長 [中央区役所] 区長、副区長、窓口サービス課長、健康福祉課長、保護課長、建設課長、東出張所長、南出張所長、地域課長、地域課長補佐</p>

議事	<p>1 開会</p> <p>○ 会議の成立について 委員 32名中 28名出席のため、規定により会議は成立</p> <p>2 区長挨拶</p> <p>3 中央区管理職紹介</p> <p>4 議事 (議長 = 佐藤会長)</p> <p>(1) 令和5年度 中央区自治協議会提案事業 事業評価書について (資料 議 1-1 1-2 1-3 1-4)</p> <p>○ 「第1部会」松川部会長、「第2部会」米倉部会長、「第3部会」田中部会長、「第4部会」唐沢部会長より、「令和5年度 中央区自治協</p>
----	--

議会提案事業「事業評価書」について説明があり、各部会作成案のとおりで内容を確定しました。

5 報告

――委員活動報告――

(1) 委員からの報告について

新潟市防災会議（資料 報1）

- 小奈委員より、新潟市防災会議の会議概要について報告がありました。

(2) 部会からの報告について

- 「第1部会」松川部会長、「第2部会」米倉部会長、「第3部会」田中部会長、「第4部会」唐沢部会長より、各部会の会議概要について報告がありました。

- 北川委員より、第1部会の活動に関して、SNSを活用したPRの具体的な案について質問があり、松川委員より、お店ごとのHP等につながる二次元コードを付けたり、ハッシュタグを付けてSNSへの投稿を促すような仕掛けを検討していると回答がありました。
- 北川委員より、中央区に対して、市のFree Wi-Fiについて、観光施設等で使用できなくなった理由と今後の対応について質問があり、地域課長より、全市的に廃止し、今後継続する場合は、施設ごとに判断することとなった旨の回答がありました。
- 松川委員より、JR東日本新潟支社が立ち上げた「にいがたチョイnavi」という検索システムがあり、移動手段と観光情報等が連携されていて便利になったため、市のFree Wi-Fiをぜひ復活させてほしいとの意見があり、区長より、全庁的な取組方針のため、本庁担当課に確認したうえで報告する旨の回答がありました。
- 樋口委員より、第2部会の活動の中で、新潟市総合ハザードマップの中に、液状化についての情報を加えるよう、働きかけてほしいとの要望がありました。県のホームページには掲載されているが、紙ベースで各世帯に配布することを中央区自治協議会から提案するのはどうかとの意見があり、米倉委員より、「にいがたeマップ」がホ

ームページに掲載されているが、担当部署へ紙媒体を充実させてほしいと話しておくとの回答がありました。

- 佐藤委員より、新潟駅のリニューアルオープンに伴う古町への影響等についてどう考えるか、松川委員と唐沢委員へ質問があり、松川委員より、新潟駅から古町へのバス運賃を市の補助で1日500円で市内乗り放題とするなど、行政は民間の事業を後押しするような形で、新潟市全体で活力をあげてほしいとの意見がありました。また、唐沢委員より、古町は歴史や文化をいかしたまちづくりをする必要があるとの意見がありました。

6 その他（資料 他1）

- 事務局より、令和6年度中央区自治協議会年間開催日程についてお知らせがありました。

7 市長と自治協議会委員との懇談会

（1）令和6年度新潟市予算の概要

- 市長より、「令和6年度新潟市予算の概要」について説明があり、その後、市長と自治協議会委員との意見交換を行いました。

<意見交換>

- 松川委員より、新潟駅のリニューアルオープンにおける賑わいをどのようにまちなかにつなげるか、公共交通の利用促進のための取組について質問がありました。市長より、今回いただいた意見を参考に、新潟交通と新潟市、そして市民が協働しながら市民目線の意見・要望が実現できるような環境づくりに取り組んでいきたいと回答がありました。
- 米倉委員より、避難行動要支援者の二次避難所の確保に関する市としての施策について質問がありました。市長より、現在中央区には市立明生園のほか、協定を締結している民間6施設、合計7つの福祉避難所があり、不足する場合には、学校などの指定避難所に福祉スペースを設置する、または、他区施設やホテル・旅館等の民間施設に依頼するなど、状況に応じて対応しながら、今後も検証・検討していきたいと回答がありました。

- 田中委員より、鳥屋野潟の有効活用において、将来的な目標についての質問がありました。市長より、ラムサール条約都市推進プロジェクトチームを設置し、県と連携しながら鳥屋野潟を磨き上げ、理想形に近づけるため、引き続き情報発信をしていきたいと回答がありました。
- 唐沢委員より、三越跡地や西堀ローサをどのように活用するのか、古町地区における今後のビジョンについての質問がありました。市長より、今年度、三越跡地の解体が始まり、再開発が本格化するが、西堀ローサは新潟市が取得し、来年3月のテナント退店に向けて今後さまざまな方の意見を聞きながら活用方法について考えていきたいと回答がありました。また、町屋をいかした誘客促進に取り組む民間の動きも出てきているため、関係者の皆さんと一緒に古町の活性化に努めていきたいと回答がありました。
- 市長より、令和6年3月の新潟市議会において、新潟市の農業と経済の発展に尽力した故佐野藤三郎氏が新潟市名誉市民に全会一致で選定されたとの報告がありました。

8 閉会

県議・市議

7名

傍聴者

1名

報道機関

1社